

第298号

(平成28年12月25日)

発行

大阪府中央卸売市場協会  
茨木市宮島1-1-1  
TEL (072) 636-3698  
FAX (072) 636-3699  
MAIL: 36983699@  
iaa.itkeeper.ne.jp

# 大阪府市場だより



絵：「赤かぶ」磯野 由美（磯丸運送）

## 年末年始対策等を報告

### 定例常駐代表者会議

定例常駐代表者会議が12月15日8時50分から、管理棟4階会議室で開催された。山口議長（府水産物卸協同組合理事長）の挨拶の後、議事が進められた。会議に先立って、市場の隣地にある旧近畿農政局食糧倉庫施設を所有することとなった（株）ケイシン代表者等による工事着手の挨拶があった。

議題1、府からの報告として、(1)越智公共建築室長から、青果棟第1電気室の事故により、迷惑をおかけしたことについてお詫びがあり、岸本設備課長が事故原因及び今後の対策、補償等を詳細に説明された。東野府青果卸売協同組合理事長は、被害の実情を述べられ、山口議長は、「昨年に続く2回目の事故で、同じことをしている。3度目が起こることのないようにしてもらいたい」と述べられた。(2)菅野次長は、①茨木市防災訓練が1月17日に実施されるので、事前登録の上参加を要紹介された。②BCP（災害発生時の対応手順等）を定めた業務継続計画（会議を1月17日に開催するので担当者の出席を依頼された。③ウイング車によるフリンクラ破損事故の対策として、ガードや停止線の設置を、関係者と協議し、合意を得られたら実施したいと述べられた。また、山口議長から府に対して、場外仕入れ調査にしっかりと取り組んでほしいとの要請があった。

議題2、府市場管理センター（株）宮前統括から2頁のとおりの報告があった。三木大阪北部中央青果（株）社長から、2階のコンテナこみ箱に分別されてないごみが投入されているので、注意してほしいとの指摘があった。

議題3、東野安全部会長から、12月12日開催の安全部会の報告があり、「年末年始、事故やトラブルのない、安全で清潔な市場を目指して、市場関係者一丸となって取り組むようご配慮を」と要請された。

議題その他、(1)（株）府食品流通センターの田中常務から12月23日に開催される「こだわり食材市場第20回大感謝セール」のPRと駐車場の協力依頼があった。(2)市場協会から①1月5日開催の年賀交歓会の次第案が示され、了承された。②市場開放デ1の報道状況、来場者アンケート集計結果（2頁）、実行委員に対するアンケート結果が報告された。③恵美須神社（茨木神社）の十日戎祭に青果組合と北館会が1月7日に青果物とマグロを奉納されること、市場内を宝恵籠が1月11日練習することが報告された。

中村議長は、①府議会に市場の指定管理者議案が上程され、12月20日に採決の予定であること、②12月20日に農林水産省主催の中央卸売市場長会議に出席するので、その概要を後日お知らせしたいと述べられた。

高橋食品衛生検査所所長代理は、感染症にご注意いただきたいと述べられた。





『競争力のある市場の実現へ』  
新経営展望の原案を了承

大阪府中央卸売市場活性化協議会(議長=小野雅之神戸大学大学院農学研究科教授)が、11月29日に管理棟7階会議室で開催され、平成29年度から33年度までの5か年を対象期間とする新経営展望の原案について審議し、了承された。

中村大介府中央卸売市場長は、「5年後の取扱高の予測は非常に難しいものがあるが、皆様のヒアリング結果を踏まえ、取扱高の見通しと達成目標を示させてください。基本戦略と行動計画は、市場の強みを生かし、課題を解決するための方向性に基づき、目指すべき市場の基本戦略、また今後取組むべき具体的内容を明確にした行動計画を示している。特にこの基本戦略及び行動計画については、集中的にご議論をお願いしたい。」との挨拶があった。



今回示された原案は、8月の同会議で審議された素案に、委員から出た意見やヒアリングの結果を反映させている。現状の分析では、市場をとりまく状況(外部環境)及び市場の強み弱み(内部環境)から、市場の目指すべき方向性を抽出し、「立地条件を生かした集荷力の強化」「場内業者の連携による販売力の強化」「実需者

府市場活性化協議会

消費者への販路開拓維持」など8つの方向性をあげている。基本戦略では、①流通の変化に対応した「機動性」のある市場、②ニーズに対応した「付加価値」を重視する市場、③「民間活力」をフルに活用する開かれた市場など、5つの戦略を掲げ、これらを実現するための取組事項を行動計画とした。また、取組期間や実施主体を追加した。

最終年度(33年度)の取扱高は、取扱数量では最近10年間で減少傾向にあるが、府市場では指定管理者制度の活用、活性化対策事業の実施などにより、現状維持を目標として設定。取扱金額では、青果が毎年0.8%の増加、水産が3.1%の減少であることから、青果は毎年度2%増、水産は現状維持を目標とした。↓(青果)数量22万6999t、金額645億9770万円、↓(水産)数量4万3700t、金額40億5500万円。

委員からは、活発に意見や指摘があり、その主なものは次のとおり。■駐車場をもっと有効に利用し、空きスペースにより荷捌き場を整備すべき■物流機能の強化を図るべき■卸は注文数だけではなく、それ以上に集荷する努力をしてほしい。仲卸は確実に販売する。目標はそれぐらいしないと達成できない。■品物あつての商いだ。オーバードローにならないとだめだ。もっと集荷してもらいたい。

今後、これらの意見を踏まえて、来年2月に産地や消費者団体などの代表も加わった府中央卸売市場運営取引業務協議会で意見聴取を行い、3月に、3回目の活性化協議会の審議を得て策定される。

管理センターからの報告(要旨)

宮前統括から次の項目について報告があった。(税抜)

- 活性化事業 □ハード事業 ●仲卸店舗屋号看板改修【工期】8/31
- 3/20【事業費】1,420万円 ●管理棟トイレ改修第1期・1/5
- 4階以下年度【事業費】5千万円 完成予定12/22第2期・5/7階以下年度□ソフト事業 ●JA佐賀×大果
- 佐賀みかんで食育活動11/18
- おとのは学園(平田1丁目) ○玉島保育園(平田2丁目) ●おとのは学園の園児見学(5才児約40名) 1/20
- 茨木市防災訓練 ○イオン茨木店で着ぐるみを集めて避難訓練イベントを開催予定1/17せりちゃん参加 ○イオン市場直送セール(水産物)
- 茨木店11/19四条畷店1/14
- 修繕事業 ●184件、約43万円 ○青果仲卸棟2階回廊塗装修繕工事【事業費】740万円(9/26完成) ○水産仲卸棟2階回廊塗装修繕工事【事業費】520万円(8/23完成) ○管理棟面台コンクリート落下緊急修繕
- 大阪府依頼事業 ○青果A棟低圧幹線設備改修工事【工期】8/1
- 3/20【事業費】約860万円 ○水産立体駐車場B棟塗膜防水改修工事【事業費】390万円(11/10完成)
- 高架下冷蔵庫棟デフロストタンク

更新工事(約630万円)【工期】未定

- ごみ問題 □不法投棄の防止 ●件数(11月35件) ●防犯カメラ増設 ○本年度41台増設済み(うち、青果ごみ置場12台増設) ↓死角ほぼ解消 ●ごみ置場(水産B、青果A・B・D・F) 5か所ゲート鍵設置(12/13)
- 11/25付け通知書 ○ごみの持ち込み禁止の徹底 ○ごみ置場の利用時間の制限 ○違反に対する措置 ●投棄者の特定 ↓即警察へ告発(逮捕9月)
- 罰金刑確定 □青果くず( )は対前年比) 11月排出量約53t ▲約54t) 処理費用約103万円 ▲約68万円 ●11月までの累計排出量約170万円(約309万円) □発泡スチロール減容機更新 ●年度内更新予定(約2,000万円、10年リースで対応)
- カラス対策 ●捕獲8回 234羽。次回1/18予定
- その他 ●茨木市より茨木市全域防災訓練の参加要請: 日29年1月17日(火)午前11時ごろ発災の想定茨木市域にある携帯電話に緊急メール発信各事業所で参加登録を。



年末対策を協議  
府水産物卸協同組合

同組合(山口秀雄理事長)では、12月8日に、役員、荷受・運送各社や管理センター・大阪府・警備・清掃部門責任者などが出席し、「業務施設 年末対策協議会」を同組合会議室で開催した。榎本副理事の挨拶の後、議事が進められ、管理センター作成の対策案が示され、年末の防犯・車両規制・火災予防・ごみ(清掃)対策のほか、大型車用駐車場チャーン開閉などについて協議した。今回は特に先般管理センターから通知があった「ごみの持ち込みの禁止」及び「ごみ置場の利用時間の改正について」詳しい説明があり、その対応を協議した。榎本副理事長は、「ごみの分別に積極的に協力したい」と述べられた。買出し人の中には、ごみを駐車場に置いていく人がいるとの指摘があったが、管理センターから、防犯カメラに死角がなくなってきたので、対応できるとの回答があった。



府市場開放デー  
来場者アンケート結果

大阪府及び管理センターでは、11月13日に開催された来場者のアンケート結果を取りまとめた。

- アンケート回答者数418人(配布枚数606回収率68.9%)
- 性別 男191人(45.7%) 女227人(54.3%)
- 年齢60才以上158人(37.8%) 40台89人(21.3%) 50台68人(16.3%)
- 住所 茨木市154人(36.8%) 高槻市53人(12.7%) 摂津市36人(8.6%)
- 今までの参加回数 1回161人(38.5%) 2回92人(22.0%) 3回58人(13.9%)
- 情報入手手段 チラシ118人(28.2%) 市町広報108人(25.8%) 知人に80人(19.1%)
- イベントに参加しよかったこと(複数回答) 野菜果物魚卸売324(77.5%) マグロ解体卸売148人(35.4%) 加工食品試食販売128人(30.6%) スピードくじ96人(23.0%)
- 今後の参加意思 来たい379人(90.7%) 来ない205人(49.5%) わからない23人(5.5%)



# 年末年始対策を決定 市場協会・安全部会

年末年始にあたって、市場内の業務を安全かつ円滑に推進するため、市場協会・安全部会（部会長・東野達雄府青果卸売協同組合理事長）が、12月12日に、大阪府、警備、清掃担当者の出席のもと、市場協会の会議室で開催された。



東野部会長の挨拶の後、府市場管理センターから通常業務に加えて行う年末年始対策（案）として、①防犯②盗難防止の巡回警備の強化として12月24日から1月1日までの間に、14ポイントに延べ80人の警備員の配置、②車両規制③場

内渋滞緩和のための交通規制、車両規制の強化や水産大通りの渋滞緩和のための荷捌き等の場所の確保、③ごみ・清掃④ごみ集積所ゲートの閉鎖時間④青果荷物用エレベーター⑤通常通り運転などを決定した。管理センターの宮前統括から、11月に通知された「ごみの持ち込みの禁止」及び「ごみ置き場の利用時間」の改正について「が出された背景として、処理費用の増大や一般廃棄物と産業廃棄物の混在について茨木市から強い指導があったこととが説明され、分別を要請された。部会としても積極的に取り組むことにな

なった。次に、場内事故等発生状況（4頁）について、管理センターから件数はやや減少していることが報告された。東野部会長は、12月2日の青果大通りでのウイング車によるスプリンクラー破損事故を取り上げられ、ウイング車用の荷卸し場を他に確保することなども含めて、抜本的な対策の必要性を指摘された。府の有元課長から、スプリンクラーに衝突防止ガードを設置することや道路面に停止線を引くことなどの対策を事業者さんの協力を得て実施したいと述べられた。東野部会長は、このような事故が続くと、ウイング車が来なくなる恐れもあり、早急な対応をお願いしたいと述べられた。部会として、年末年始、特に注意喚起することを申し合わせた。最後に、事務局から注意喚起ポスターの掲示依頼があった。

## 衛 検 だより

### 大規模食中毒予防のため 万全の対策を！ 食品衛生検査所

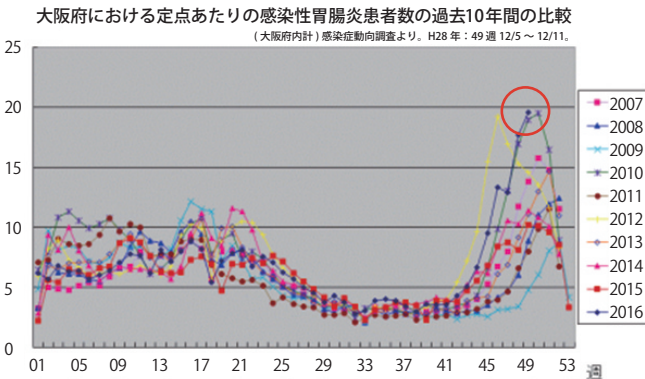
最近、テレビ、新聞等で、保健所が餅つき大会を規制している地域があると報道されました。その後、子供に伝えて行くべき伝統行事を、行政が規制するとは何事かという意見が多数取り上げられていました。年の瀬に行われる餅つきは、季節を感じる日本の風物詩でもあり大切にしたい伝統行事です。その一方で、つき餅は、手返しや丸餅にする際に、手指を介してノロウイルスに汚染される危険性が非常に高い食品です。ノロウイルスは少量でも感染し、感染した人から食品に付着すれば食中毒の原因となります。現在全国的にノロウイルスによる

集団胃腸炎の報告が増加しており、十一月下旬には厚労省から、ノロウイルスの感染予防対策の啓発に努めるようにとの通知がありました。大阪でも、十二月に入ってから府内約200の病院（定点医療機関）を受診した患者のうち、感染性胃腸炎と診断された患者数は3900名余り。前週から一割以上の増加となり、感染性胃腸炎警報開始基準を超える地域が5か所も報告されました。また、十一月下旬から十二月にかけて、ノロウイルスの食中毒も2件発生しており、合わせて40

名近い患者が報告されています。昨年新しい遺伝子型のノロウイルスGII-7が検出され、今年もこれまでと違う遺伝子型のノロウイルスが流行しています。大勢の人に免疫のないウイルスが蔓延する状況の中、不特定多数の人が参加する餅つき大会を行うことは非常に危険を伴います。楽しい餅つきが、苦しい思い出にならないように、正しい対策が必要です。

#### 餅つきの食中毒予防対策とは

- ① 餅つき及び餅を調理する人の体調を確認し、体調不良や下痢、腹痛など症状のある人は、餅に触れない。
- ② 餅つき及び調理の前に、石けんを使った手洗いの二度洗いを実施する。
- ※アルコール等手指の消毒薬は、ノロウイルスに効果がない。
- ③ 餅に触るときは、手洗いを行った上で使い捨て手袋を着用し、手袋の再利用はしない。※手洗いをきちんとせずに手袋をすると、手指を介して手袋の表面がウイルスに汚染される。
- ④ 餅は、ぜんざいやお雑煮など加熱したものを提供する。
- 食品を85℃～90℃で90秒加熱すればノロウイルスは死滅します。でもそんなに加熱したら、つきたてのお餅は溶けてしまいます。



(管理センター資料より)

#### ○年末年始における門の開閉 (12/24～1/4)

| 場 所   | 月 日         | 時 間     |       | 備 考                                    |
|-------|-------------|---------|-------|--|
|       |             | 開門      | 閉門    |  |
| 正 門   | 12月24日～1月4日 | 24時間 開門 |       | 24時間 開門                                |
| 西1号門  | 12月24日～30日  | 2:00    | 20:00 | 但し 12/23 加工団地感謝 セール開催の為 8:00～14:00まで開門 |
| 西2号門  | 12月24日～30日  | 0:00    | 20:00 | 休場日は全日閉門                               |
| 北門 東門 | 12月24日～30日  | 2:00    | 12:00 | 休場日は全日閉門                               |

#### ○年末年始におけるごみ集積所ゲートの開閉 (12/31～1/4)

| 場 所            | 月 日     | 時 間  |       | 備 考                        |
|----------------|---------|------|-------|----------------------------|
|                |         | 開門   | 閉門    |                            |
| 水産A            | 1月1日～3日 | 3:00 | 17:00 | ※12/31,1/4は通常通り 3:00～17:00 |
| 青果A            | 1月1日    | 全日閉門 |       |                            |
|                | 1月2日～3日 | 3:00 | 12:00 |                            |
| 水産B<br>青果B,D,F | 1月1日～3日 | 全日閉門 |       |                            |

#### ○年始における特別警戒について

※29年1月1日は 0:00～24:00の入場車両は一旦停止チェックをする。  
1月1日～1月4日の期間、正門において入場車両に対する特別警戒を実施 必要な場合は、車両の停止を願うことがある。



府市場活性化事業

大阪府中央卸売市場では、市場活性化事業として、場内の卸や仲卸会社とともに、産地や量販店、事業連携している大学などの協力により生鮮食品の消費拡大キャンペーンや食育事業を展開している。

◆岐阜県産しいたけをPR 追手門学院大学

11月30日(水)、12月1日(木)に、同大学の学生食堂で岐阜県産のしいたけ、ホウレンソウを使った料理が定食メニューの副食として提供された。この企画は、J A 全農岐阜から「大学の食堂で当県の一押し食材を提供・PRしていただけじゃないか。」との依頼を受けて、府市場が追手門学院大学を紹介し、実現した。11月30日は、定食の味噌汁の代わりに、岐阜県産のしいたけ「やまっこ」をたっぷり使った



みんなで力を合わせて 安全・安心な明るい市場!

- 防犯: 施設は確実に! 現金・商品管理は厳重に! みんなで暴力排除!
交通安全: 飲酒運転、通路の物品放置の禁止 制限速度 15km/hの遵守、交差点では一旦停止 駐車は正しく... 買出車の最優先
火災予防: 一にも二にも火の用心 ガスの元栓、たばこの始末、可燃物の管理
清掃: コミの持ち込み禁止! 場内ゴミは必ず分別
生ゴミ 紙類 フラスチック類 ガン・ビン・ペットボトル 廃棄バレット 乾電池スチロール

(連絡先) 正門警備室 2005 大阪府中央卸売市場 大阪府中央卸売市場管理センター 大阪府中央卸売市場協会安全部会

吸い物を、12月1日は定食に付く小鉢料理としてホウレンソウのおひたしに、しいたけを混ぜた料理をそれぞれ提供し、岐阜県産のしいたけ、ホウレンソウの美味しさをPRした。また、学生たちがポスター等を作成し、食堂の利用者等に岐阜県産の食材をPRするとともに、府市場のはつぴを着て、このイベントを盛り上げた。協力・J A 全農岐阜、大阪北部中央青果(株)、大阪府中央卸売市場管理センター(株)
◆イオン茨木店で府市場まつり 府市場直送セール(水産物)が、11月19日に開催された。子供たちを歓迎するセリちゃんも活躍中。



茨木市社会福祉協議会へ 寄贈 MTMの会

府青果卸売協同組合青年会(MTMの会)では、12月20日、社会福祉法人茨木市社会福祉協議会へ甘藷・みかんを寄贈した。平成19年からスタートし、10回目となる年末恒例のクリスマスプレゼントとして、今年は甘藷50ケース、みかん12ケースを寄贈。同協議会では、早速市内の児童養護施設3か所と障害者支援施設1か所に提供する。施設では、クリスマス会や年末年始のイベントの際に活用し、皆さんに喜ばれ感謝されている。写真は、茨木市社会福祉協議会福井紀夫会長から感謝状を受けている東野光宏会長(株)北部ヤング(中央)と坂井明洋副会長(株)北清商店)



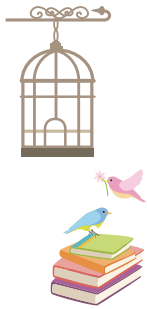
北冷の年末・年始の営業

(株)北部冷蔵サービスセンター(異計廣社長)は、年末年始の営業を次のとおり実施する。
★FAX 07216363399
◎通行規制▲荷役作業の安全を図るため、冷蔵庫前の道路を閉鎖します。▲1階プラットホームの通行(歩行)を禁止します(マダロ以外)

Table with 3 columns: Date (12月31日, 1月3日, 1月4日) and 2 rows: 作業 (宵出しは通常, 朝・今出しは1時から10時まで, 入庫は10時まで), オーダー (1月3・4・5日の宵出しは10時まで, 1月5日のオーダーの受付はFAXのみ)

新着図書案内

汗菜でよいという提案 土井善晴著 (株)グラフィック社
何者 朝井リョウ著 新潮文庫



場内事故等発生状況

Table with 4 columns: 区分, 27年度, 28年4月11月, and 28年4月11月. Rows include 事故 (人身, 物損, 小計), 事件 (火災, 暴力, その他, 小計), 盗難 (商品, 車両, その他, 小計), 救護者 (急病, 負傷, その他, 小計), and 合計.

Table with 4 columns: 卸売業者種名, 種類, 数量(トン), 前年比%, 金額(千円), 前年比%. Rows include 青果 (野菜, 果実, 小計) and 水産物 (生鮮水産物, 冷凍水産物, 加工水産物, 冷凍食品, 小計).

11月開場日数 平成28年: 22日、27年: 21日

手芸教室を開催

12月8日12時30分から協会会議室で3回目の手芸教室が開催された。ポスターを見た新しいメンバーも加わり、寺前講師(大水)の指導で賑やかに、ベストやネックウオーマーの製作課題に取り組んだ。



恵美須神社(茨木神社)

十日戎祭奉納(1月7日) 青果組合・北銷会

宝恵籠市場内練行 1月11日9時管理棟前